



JFA 第42回全日本U-12サッカー選手権大会

岐阜県大会 要項

- 1. 趣 旨** 日本の将来をになう少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術、理解を向上させると同時にサッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。
将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。
子供たちや周囲の大人がサッカースポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。

- 名 称 : JFA第42回全日本U-12サッカー選手権大会 岐阜県大会
■ 主 催 : 公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本体育協会、日本スポーツ少年団、読売新聞社
■ 主 管 : 一般財団法人岐阜県サッカー協会、東濃地区サッカー協会4種委員会（決勝）
中濃地区サッカー協会4種委員会（1次）
■ 後 援 : 文部科学省、岐阜県教育委員会、中津川市サッカー協会、中京テレビ放送
■ 特別協賛 : YKK、花王
■ 協 賛 : 日本マクドナルド、日清製粉グループ、日清オイリオグループ、ゼビオ

2. 大会役員

- 大会委員長 尾関 孝昭 (一般財団法人岐阜県サッカー協会専務理事)
□ 運営委員長 渋谷 康光 (一般財団法人岐阜県サッカー協会4種委員長)
□ 規律委員長 今井 豊 (一般財団法人岐阜県サッカー協会4種副委員長)
□ 委 員 高木 健一 山本 浩 松葉 浩一 中川 勝也 庄司 徹
山本 一彦 糸魚川 昌秀 山本 武 清水 潔 早川 秀久
小野木 正勝 (一般財団法人岐阜県サッカー協会4種委員)
□ 審判委員長 大谷 卓也 (一般財団法人岐阜県サッカー協会4種審判部長)
□ 委 員 中濃・東濃地区4種審判部員一同
□ 競技委員長 高木 竜希 (一般財団法人岐阜県サッカー協会4種競技部長)
□ 委 員 中濃・東濃地区4種競技部員一同
□ 会場責任者 糸魚川 昌秀(予選)山本 一彦(決勝) (中濃・東濃地区サッカー協会・4種委員長)

- 3. 期日及び会場** 2018年 11月18日(日) 中濃地区 関市・中池多目的グラウンド・グリーンフィールド中池
11月25日(日) 東濃地区 中津川市公園陸上競技場

- 【1日目】 ・ 監督・審判会議 18日(日) 8時30分～ 関市・グリーンフィールド中池
・ 開会式 18日(日) 9時20分～ 関市・グリーンフィールド中池
・ 第1試合 18日(日) 10時00分～ 関市・中池多目的グラウンド・グリーンフィールド中池
【2日目】 ・ 監督・審判会議 25日(日) 9時00分～ 中津川市公園陸上競技場
・ 第1試合 25日(日) 10時00分～ 中津川市公園陸上競技場
・ 閉会式 25日(日) 13時00分～ 中津川市公園陸上競技場

- 4. 会 場** ● 18日(日) 【中濃地区】 関市・多目的グラウンド・グリーンフィールド中池
〒501-3206 関市塔ノ洞3885-1
● 25日(日) 【東濃地区】 中津川公園 陸上競技場
〒509-9132 中津川市茄子川1683-1031

5. 参加資格

- ・ 大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種加盟登録したチーム（準加盟チームを含む）及び選手であること。
- ・ 上記チームの構成は単一チームに限られ、年間を通じて継続的に活動していること。
- ・ 「参加チーム」及び「参加選手」は、所属地区のリーグ戦に参加して、予選を勝ち抜いたチーム・選手であること。
- ・ 上記チームに所属する選手であり、JFA発行の登録選手証を有するもの。
- ・ 参加選手は、写真が添付されている2018年度選手証を持参し、試合会場でチェックを受けなければならない。開会式終了後にメンバー表の記入順でチェックを行います。
順にチェックが行えるように各チームで選手証を1選手(1枚)ごとで準備をすること。
- ・ 地区大会から県大会に至るまでに、同一参加選手が異なる加盟登録チームの移籍後、再び参加することはできない。
- ・ 大会参加者は必ずスポーツ安全傷害保険に加入していること。加入のない選手は参加できない。参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- ・ 出場チームの指導者は内1名以上が公益財団法人日本サッカー協会公認D級コーチ以上の資格を有すること。開会式終了後にチェックを行います。(他チームとの重複は認めない)
- ・ 引率指導者は当該チームを掌握する責任ある指導者であること。
- ・ 地区大会出場選手資格証明書を県競技部に提出すること。
- ・ 大会1日目は出場チームは審判員2名を帯同させてください。(ベンチスタッフとの兼任は不可)

6. 出場枠

岐阜地区	西濃地区	中濃地区	東濃地区	飛騨地区	計
7	3	3	2	1	16

7. チーム構成

チームの構成は、選手12名以上16名以内、引率指導者4名以内とする。
6年を中心としたチーム構成とする。チーム事情によっては6年を含めた3学年のチームも可とする。

8. 競技方法

- ① 1チーム8人の競技者によって行われる。本大会は8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中もピッチ内には常に8人の競技者がいること。
- ② 16チームによるトーナメント
大会1日目に2回戦まで行う。大会2日目において準決勝・決勝を行う。
- ③ 試合時間は40分(20分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは10分とする。
- ④ 1回戦から準決勝まで同点の場合は、PK方式により次回戦への進出チームを決定する。
3人ずつのPK戦とし後はサドンデスとする。
PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。
- ⑤ 準決勝敗退後の3位決定戦は実施しない。
- ⑥ 決勝は、10分(5分ハーフ)の延長戦(Vゴール方式ではない)を行い、
なお決しない場合は3人ずつのPK方式により勝利チームを決定する。
なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。

9. 競技規則

● 公益財団法人日本サッカー協会 サッカー競技規則2017/2018年度版及び

「8人制サッカー競技規則と審判法」に準ずる。

但し、以下の項目については特に少年用として大会規則を定める。

- ① 交代要員8名とし、8名までの自由な交替を適用する。
(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交替可能とする。)
- ② 本大会において、退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ③ 本大会において、異なる試合において警告を2回受けた競技者は次の1試合に出場できない。
- ④ ベンチに入ることができる人数は8名(交替要員8名、引率指導者4名)とする。
- ⑤ 審判は主審1名・副審2名・第4の審判員で行う。
- ⑥ テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。
- ⑦ アディショナルタイムの表示については決勝トーナメントのみ実施する。
- ⑧ 暑熱下において前・後半の中程で飲水タイムを採用する。飲水タイムの有無を前・後半開始前に両チームへ通告する。
- ⑨ 負傷者の対応として、主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
- ⑩ 本大会に参加する競技者は、本協会の発行した登録選手証(写真貼付されたもの)を持参すること。
不携帯の競技者は、当該試合への出場を認めない。
- ⑪ 本大会に登録する引率指導者のうち本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)所有者は、本協会の発行した公認指導者ライセンス認定証(写真を貼って)を持参し帯同すること。
選手同様に開会式終了後、確認を行います。
- ⑫ **ベンチには必ず2名以上の引率指導者がいること。**
- ⑬ 競技場については天然芝、人工芝のグラウンドを使用する(好ましい)。
- ⑭ ピッチサイズ:縦68m以内、横50m以内
ペナルティエリア :ゴールライン上、ゴールポストの内側から12m、その地点からゴールラインに直角12m
ゴールエリア :ゴールライン上、ゴールポストの内側から4m、その地点からゴールラインに直角4m、
センターサークル :半径7m
ペナルティマーク :8m、ペナルティアーク:半径7mの半円弧、
コーナーアーク :1m ゴール:ゴールの内のり縦2.15m、横5m
交代ゾーン6mを設ける:ハーフウェイラインを挟んで3mずつ
- ⑮ グリーンカード制度を導入する。

10. 参加申込 ・ 参加申込し得る人員は、選手12名以上16名まで、引率指導者4名を最大とする。
11. 参加料 ・ 10,000円とする
12. 組合せ ・ 年度初め各地区委員長の抽選にて決定します。
13. ユニフォーム ① ユニフォームは参加申込時に登録したユニフォームを着用すること。ただし、
チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、
審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
またチームは試合会場に正・副2組の計4色ユニフォームを持参しなければならない。
背番号は1～16の通し番号が望ましい。
- ② ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき
本協会に承認された場合のみこれを認める。
ただし、第4種大会部会が別途定める規程に基づき広告表示を認めるものとする。
尚、大会使用会場の広告扱いとして費用が発生した場合は、当該チームの費用負担とする。
- ③ その他の事項については公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規程に則る
14. 表彰 ① 優勝チームには賞状、トロフィー、代表証
準優勝には賞状、トロフィー・第3位チーム賞状、トロフィー
その他敢闘賞・努力賞・グッドマナー賞、殊勲賞としてそれぞれ楯を授与する。
* 優勝チームには激励金として4種員会より3万円支給する。
15. その他 ① 全国大会の詳細は別紙参照(出場チームに渡します)
② 大会出場資格証明書は各チーム必要枚数をコピーして持参すること。